

学校生活の中に潜むジェンダー

Hidden curriculum

Gender in the school life

～理科授業の姿からみえるもの～

長野県 中野市立日野小学校

(Hino Elementary School, Nagano)

湯本 文洋

YUMOTO Fumihito

お伝えしたい内容

- 1 理科授業の実際から
- 2 最近の取組
- 3 終わりに

1 理科授業の実際から

◆調査対象

全校児童300人規模の公立小学校

4・5・6年生を対象 (各学年2クラス 女子97名 男子102名)

◆調査手法

エスノグラフィ(ethnography)的手法

理科室内に2台の定点カメラ及び、各グループにボイスレコーダー設置

◆分析対象

132事例を分析(132時間)

SUMMARY:

This study analyzed students conversation and activities during science classes.

The subjects of this study were fourth, fifth, and sixth-grade students. The results showed that female students were not generally encouraged to participate actively in science experiments

4事例から

4 cases

事例4から・・・Aさんの言葉

実験において溶かす役・・・18人中14人が男子

- Q:3つ並べてね(学習帳のこと)…。・・・中略・・・あの時
自分ではやりたいと思った？ 溶かすこと。
- A:うん、やりたいと思った。
- Q:なのに何で記録になったと思うの？
- A:男子やりたいって言ってたから・・・やらなかった。

2 最近の取組から

◆取組対象

本校児童 3年生

◆取組の実際

身近なCMを教材として

1979年と2015年のCM

- このCM(1979)を幼少期に見て育った、世代は40歳前後 子育ての最中である。
- 現在のCM(2015)の背景にあるもの。
- この授業のねらいは……
互いの良さを認め合う
互いの尊重
この人はこうだから(女だから)・・あの方は(男だから)……
という固定意識の壁をなくす
↓
男女共同参画の基礎として

3 終わりに-1

◆ 普段の理科の授業の中にあった、シーンであり
特別なシーンではない

◆ 決して一教師だけの問題とは言えない
ジェンダー的な事象に・・・
あまり意識が無かった
気付かずにきてしまった
～Teacher overlooks gender～

3 終わりに-2

- 働きかけ1： 今現在も・・・こうしている間も・・・これから起こりうる・・・ かもしれない。
危機感をもち、より理解を深めること。そして・・・
共有すること
- 働きかけ2： 初等教育期からの男女共同参画の意識付け・・・あらゆる場面が可能性をもっていることの示唆と、教師の認識と発信力
- 理科教育への、願いと期待

主たる参考文献等 Reference

◆湯本 文洋(YUMOTO Fumihiko)

「理科実験における学習者の相互行為の実態と
変容に関する研究」

日本理科教育学会 学会誌(2004・Vol44)

Society of Japan Science Teaching Academic journal thesis
(2004・Vol44)